



# 揆奮

## 揆奮(きふん)のいわれ

花巻城の学者松川八左衛門滋安が心魂込めて、1855年(安政元年)建設した文武の道場で1860年(万延元年)藩公から郷学の許しを受けて「揆奮場」と命名した。その後幕末まで花巻の文武の中心として多くの若者を育てた。

「揆奮」の文字は「書経」の「二百里揆文教三百奮武衛」(二百里文教を揆き、三百里武衛を奮う)からとったものである。

花巻開町四百年記念  
花巻人物誌「揆奮」より引用

## 年頭ご挨拶



花巻商工会議所青年部  
第29代会長 高橋 誠

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春をお祝い申し上げます。いよいよ2020年、東京オリ・パラリンピックの年を迎えました。「新年は良い年に」そんな明るい願いを込めて年を越した方々も沢山いらっしゃるでしょう。

今年度の青年部は、スローガンに「当事者意識」という一言を入れ活動してきました。会員一人一人が、この社会との関わりを「自分事」として、能動的に関わっていくという意志です。もちろん私の自戒も込めています。私自身がまだ、若い時分から人のせいにしたことがいくつもあります。自分への挑戦の一年でもあります。

この数年、花巻市内の企業は、全国の例にもれず人手不足(人口減少・少子高齢化)の大波にさらされています。現在、青年部活動はもちろん、会員企業の運営にも、その影響が及んでいます。事業への出席勧誘や、役員のなり手探しに苦労しているのが実態です。「忙しくて会社を空けられない」と言われてしまえば、無理強いし難いものがあります。この状況が続けば将来、その存続も難しくなるのではないかと懸念します。

私から会員の皆さんには、「どうか臆せず、自分の参加可能な日、時間帯だけでもいいので関わりを持って欲しい」とお願いしています。会としては、まずは1人でも多くの方が思いをむけてくれることが、力になります。それぞれの裁量のなかで、興味をもって関わってさえくれば、そこに必ず何か生まれます。

そもそも商工会議所青年部は、「商工業の振興発展」を図り「社会一般の福祉の増進に資する」ことを目的とした団体です。会員がそれぞれ自分の持ち味を發揮し、仕事で輝いていれば、その目的に合っています。ただ現実には、日常のなかで、そうあり続けるのは難しいものです。だから定期的に会い、互いの存在を確かめあい、前をむくために連帯するのだと思います。行事も大事ですが、場を利用して交流し、会員同士深く知りあうこと、見識を広めることに、意義があります。

まだまだ道半ばですが、残りの任期はもちろん、これからも会員の皆様と一丸となれることを願って活動して参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



令和元年度定時総会

### 令和元年度 花巻YEGスローガン

**当事者意識** ～花巻を愛し、より幅広い視野で関わろう～

### 令和元年度 日本YEGスローガン

**Next age, the future of YEG**

～新時代の幕開け 同志と共に力と情熱を結集し、未来の創造へ前進～

### YEG

★「YEG」(若き起業家集団)とは、商工会議所青年部の英語名(Young Entrepreneurs Group)の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト(若さ・情熱・広い視野)を持った経営者=Youth,Energy,Generalistを表しています。

### 昨年より成長したい

総務委員会 委員長 鍋谷 寛

本年度、昨年に引き続いて多田孝年副会長の元、昨年とほぼ同様の体制で総務委員長を務めさせていただき事となりました。

今年度も当委員会の活動は、

- ① 10月、4月の総会の企画運営
- ② 会員名簿の作成及び更新、手帳の発行手続き

と、なっております。

10月の総会では、皆様の協力のもと、次年度の会長、専務予定者、他の議事もスムーズに決定されました。地域おこし協力隊の事業活動も、出席者にはよく伝わったと思います。

会員名簿は電子化がより進み、経費の削減がなされました。

4月の総会で次年度総務委員会に無事引き継げるように、昨年より良くなったと言われるように、尽力していきたいと思っておりますので皆様の協力、よろしくお願いいたします。



10月定時総会

### YEC活動の発信により、理解と協力を

広報委員会 委員長 多田 健也

昨年度に引き続き、広報委員会の委員長を務めさせて頂きました。活動の大まかな内容は変わらないものの、昨年度を踏まえてよりスピーディーに、進化した広報活動を心掛けて活動をして参りました。ホームページやフェイスブックを活用し、YEG活動を多くの方々に周知することができたと感じております。今後の事業においてもタイムリーにまた活動の大小に関わらず発信して

いけるよう心掛けて行きます。

また、昨年度から配布方式を変更した広報紙「揆奮」におきましては、昨年同様に花巻商工会議所の「商工花まき」の新年号に折り込みをさせて頂き、「新年交賀会」に参加出来なかった商工会議所会員様のお手元にもお届けする事により、多くの方にYEG活動への理解を得られるよう発信していきたいと思っております。今年も沢山の事業を行う花巻YEGの活動を少しでも多くの方の目に触れて頂く事が出来るよう委員会活動を行って参ります。

### 企業雇用問題解決に向けて

経営委員会 委員長 高橋 英明

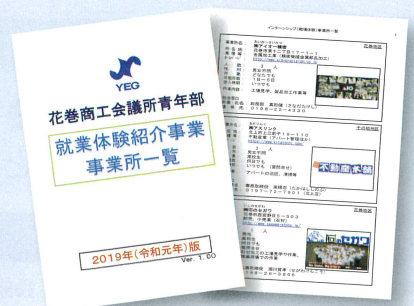
本年度山影和孝副会長の元、新しい経営委員会の活動がスタートしました。

経営委員会では今まで講演会や県内の高校、大学、就職支援団体様などを迎え「就職に関する企業説明会」などを開催してきました。本年度は趣向を変えて県内中学校、高校の生徒を対象に「就業体験事業」を開始しました。事業内容は商工会議所会員企業で学生を受け入れてくれる企業を集め、学生にその企業に1日～3日程度の就職体験をしていただく事業です。学生やその保護者方にも花巻の企業を少しでも知ってもらい感心を持っていただきたく事業計画を進めてきました。初めての取り組みでなかなか企業も集まらず学校関係者様にはご迷惑をおかけした点もありましたが、資料も完成して無事各学校に配布することができました。すぐに結果は出てこない事業ではありますが今後もこの事業を続けていき少

しでも花巻市の企業と学生達を繋ぐ事業にしていければと思います。

また青年部内での取り組みでオンライン会議「zoom」の導入を検討中です。月に一度、青年部会議が開かれており、中には大迫、東和町など遠くから出席している方々も沢山います。自宅などでオンライン会議を行い、会員の負担を少しでも軽減するよう進めている最中です。

今までとは違う経営委員会として本年度会員メンバーで頑張ってきました。残りの期間も力を合わせ努力していく次第です。今後も今まで以上のご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いたします。



「就業体験事業」資料

### 交流からビジネス創出へ

拡大・交流委員会 委員長 吉田 英樹

花巻YEGの今年度最初の全体事業として、5月18日になはんプラザで行われた「ベアレンビールまつり」会場において、BonD Planning様のご支援のもと会員大会を開催しました。アトラクションとして「利きビール大会」を行い、フードブースにある「花巻の美味しいもの」獲得を目指して銘柄当てにチャレンジしながら、美味しいビールを堪能しました。会員間の交流が一層深まり、さらにまつり会場の賑わいにも繋がって大いに盛り上がった事業となりました。

7月26日には花巻JC様、JA青年部様、花巻YEGが集い「3青年団体交流会」を開催し、51名の方にご参加いただきました。各団体様からのPRや各地で開かれるイベントの告知、8月のイーハトーブフォーラム成功へ向けて結束を高めながら充実した交流会を行うことが出来ました。また、今年度はスポーツ交流事業への



会員大会

参加用ユニフォームの新規作成についても担当し、11月2日に行われた「北緯40°Bラインバスケットボール大会」に新ユニフォームで参戦、見事に『花巻YEGチーム3連覇!』という快挙を成し遂げております。



バスケットボールの新しいユニフォーム

これまでの事業にご参加、ご協力をいただいた皆様に深く感謝を申し上げますとともに、各事業を通じて、会員の皆様のビジネス交流や地域の活性化につなげていただければ幸いです。当委員会としてもより一層の会員拡大と交流の促進を図り、益々活発なYEG活動になるよう努めていきたいと思っております。



3 青年団体交流会

### 花巻の未来の為に

出会い創出特別委員会 委員長 菊池 清巳

少子高齢化、晩婚化が叫ばれて大きな社会問題となっている現代、私たちの住む花巻市も例外ではありません。そんな中で少しでも解決策となればということで発足したのがYEG 主催によるプレミアムパーティーです。本年度も昨年同様に岩手県婚活支援業界において実績のある「NPO 法人おせっ会」様のサポートの下、花巻農協様にもご協力を頂いて開催させていただきました。

7月下旬に花巻温泉で開催されたパーティーはとても暑



パーティー風景

く、しかしその暑さに負けない血気盛んな男性陣 22 名と、冷静沈着な女性陣 20 名のご参加を頂きました。参加者の方々はそれぞれ緊張の面持ちでしたが、おせっ会様の進行の下、私たち YEG メンバーの盛り上げ等もあり成功裏に終わることが出来ました。後日 35 組のマッチングの中から 14 組のお見合いが行われ、6 組のカップルが誕生したとの報告を頂きました。ですが婚活は一朝一夕で終わるものではありません。私たち YEG は基本的に 1 年任期であり、最後まで見守ることが出来ないのが心残りではありますが、その後を受け持つ頂くのがおせっ会様です。そしてこの中から 1 組でも多くの皆様が結婚し、花巻に定住してくれることを期待しております。

最後に本年度の委員長として推薦を頂いた岩館専務をはじめ、経験豊富な高橋会長、小田島副会長、また本番当日にたくさんのお手伝いを頂いた両副委員長、委員会メンバーの皆様に心より感謝を申し上げます。



参加者募集のチラシ

# 各ブロック報告

## 大迫 ブロック

大迫ブロック長  
高橋 喜和



花いっぱい運動

大迫ブロックでは5月例会から活動が始まり、5月末に大迫中心市街地を会場に開催された日本ワインフェスティバル花巻大迫への協力、出店などイベントを盛り上げました。6月は商工会議所女性会と合同で恒例の花いっぱい運動でのプランター設置を行いました。

7月は震災の被災地への視察研修として大船渡方面に行き、スリーピークスワイナリー、パンザイファクトリー、大船渡津波伝承館などの視察を行い、震災後に戻って方、震災前から大船渡にいる方、それぞれが復興に向かって努力し、それらがまとまって地域の復興につながっていると感じられました。

7月末の宿場町おおはさまロマン夏まつりの会場設置、撤収など、大迫地域の各種イベントなどで裏方の作業を行い、青

年部員それぞれが地域のイベントで活動しています。1月には大迫、亀ヶ森保育園への餅つき訪問も行います。

私はブロック長2年目ながら活動を効率よくまとめることができていなかったのですが、会員それぞれが自主的に地域の活性化のために活動してくれたので助かりました。ブロック長任期中の活動がまだありますが、皆で気持ち良く活動していきたいと思います。



大船渡研修

## 石鳥谷 ブロック

石鳥谷ブロック長  
高橋 和聖

石鳥谷ブロックの事業として、毎年恒例となった「酒蔵クリスマスコンサート」を行いました。それに間に合うように商店街、酒蔵のイルミネーション装飾も行っております。

協力事業としては、8月の夢まつり、年4回開催の酒蔵まつりに協力しております。さらに今年度は9月の石鳥谷まつり

40周年記念事業の「福男」にも協力しました。これらの事業に参加、協力することができるのも、会員同士の日頃のコミュニケーション、仲間意識がとても大切だと考えております。

今年も我々にできる事は一生懸命行い、地域に密着して、楽しく活動して行きますので、今後ともよろしくお願い致します。



イルミネーション



石鳥谷夢まつり

## 岩手県連出向報告

岩手県連理事 高橋 潤吉

出向したとき、中心市街地の空洞化は共通した話題です。打開策は結局、地域の特徴を踏まえ、その地域にいる人が当事者意識を持ち主体的に活動するしかないと感じます。会長時代に携わった花巻家守舎を通し、花巻市のリノベーションまちづくりに関わってきました。そこにしかない遊休不動産と歴史を踏まえ、小さく事業を進めるやり方です。県内でもいくつか事例ができ、そこには地域を支える青年経済人がいます。そんな仲間と出向を通し切磋琢磨でき感謝しております。

さて、釜石で行われた岩手県連の会員大会は花巻が県内最多の人数での参加でした。単会に支えて頂いて活動できていること心強く思います。今後、令和4年に一関で東北ブロック大会が開催となり、秋田県秋田市で全国大会も決定しております。ここ数年は出向による交流が

活発になると考えます。花巻 YEG も岩手県連のみならず、東北ブロック、日本と出向者を擁立する時期が近づいております。花巻から全国へ様々な活動を発信していきましょう。



岩手県連会員大会(鶴住居復興スタジアム)

## 東和 ブロック

東和ブロック長  
菊池 聡



田瀬湖湖水まつり

作業でプランターに花を植え設置し、商店街を中心に地域を彩りました。

「田瀬湖湖水まつり」では、天候にも恵まれたこと、他ブロックメンバーにもご協力頂けたことで、地域の方々や子供達の笑顔が溢れる事業となりました。

東和ブロックでは、今年度も「萬鉄五郎祭イベント支援」、「花いっぱい運動」、「田瀬湖湖水まつり支援」、「土沢七夕まつりイベント運営支援」、「東和産業まつり支援」の事業を行い、毎年開催されている伝統的なイベントに参加し地域を盛り上げております。

「花いっぱい運動」では、女性会東和支部の皆さまとの共同

作業でプランターに花を植え設置し、商店街を中心に地域を彩りました。

「土沢七夕まつり」では会場設営から運営全般の支援を行いました。2日間開催されるまつりの中、ブロックメンバーと協力し無事に事業を終えることができました。また花巻商工会議所青年部の全体事業でもある「イーハトーブフォーラム事業 ツーデーマーチ」では40キロコースのスタート地点として、ウォーカーの皆さまに花巻の魅力をお伝えできるよう各メンバーが積極的に参加致しました。

「東和町産業まつり」では、昨年と同様に他ブロックメンバーにご協力頂き会場内でゲームやふわふわトランポリンを導入し、子供達に楽しんで頂けるよう支援を行いました。

東和ブロックでは、今後も各ブロックと連携をとりながら、地域に密着し親しまれるように活動に取り組んでいきたいと思っております。



花いっぱい運動

## 花巻 ブロック

花巻ブロック長  
岩館 光



ツーデーマーチ

昨年同様、様々な点で改善できたと自負しております。またチャレンジングな試みとして、駅から花火会場までの送迎バスを用意しました。今までウォーカー限定だった送迎バスを一般客にまで有料で利用させるものです。結果、往復で延べ500人を超える利用客が居り、市外からJRを利用して花火を見に来る方を安全に送り届けることができました。乗り切れずに乗車を断った方も

昨年に続き今年も同職を務め、YEGのメイン事業の一つであるツーデーマーチ運営に携わりました。昨年度の反省では、事業運営にあたりマンパワーの必要性和様々な改善の余地があることをご報告しました。今年の運営にあたってはその点を考慮し、事務方の負担軽減やトランシーバー利用による連絡効率化など、

多数いたことからまだ改善の余地がありそうですが、今回は乗客からのクレームはゼロ、最後に駅に送り届けたお客さんから大変な感謝の言葉を頂いた時にはとても嬉しく思いました。

この事業を通じて、市外県外から来るウォーカーや、浴衣姿の花火観覧客の皆さまに対するおもてなしの気持ちとおもてなしを通じて事業に取り組む楽しさが自然と湧いてきました。朝早くから夜遅くまで仲間と一緒にこの事業に携われた充実感は今以上ないものとして私の中に残っています。

YEG事業に携わることは、決してやらされ仕事ではなく、気持ちの持ちよう如何で、事業に取り組む姿勢と得られるものは変わると確信しています。誰かのために何かができるということは素晴らしいことだと思います。市内の若い方々と一緒にこのような体験を一つでも多くしたいと思います。是非ともYEGに入会してみませんか。



地域おこし協力隊交流事業

## 北緯40°Bライン出向報告

北緯40°Bライン連携軸推進協議会 第25代会長 小澤 憲男

Bライン協議会とは秋田と岩手の横軸連携の組織であり、所属しているYEGは秋田県の4単会、岩手県は久慈YEG以外の8単会です。1995年に設立され、目的の一つは太平洋と日本海を繋ぐ高速アクセスの早期実現による広域交流の促進でした。

昨年の3月、秋田から釜石までの高速道路が全線開通となり、設立当初の一つの目的が達成される、という節目の年に私が会長を仰せつかることとなりました。そこで2月15日にホテルグランシェール花巻にて高速道路開通記念のお祝いの会「今夜はパーティ☆Oh! Bナイト」を開催致します。今まで尽力頂きました諸先輩方に感謝の気持ちを伝える場と共にこれからのBラインの在り方を考えるきっかけとしてまいります。

これまで4回の会議を進めて各地での会社訪問で研鑽を積み、出向者同士の間関係も深めてまいりました。私は今年

度会長として、そして花巻からの最年長の出向者として、花巻YEGの皆さまに「Bラインとは何か」知って頂き、後輩の皆さんが継続して出向できる環境づくりをしていくのが使命だと思っています。「出向して良かった」と言ってもらえることができるBラインとしていくこと、そして横軸連携の大切さを伝えていく為に会長として最後の最後まで尽力してまいります。



Bライン主催第4回バスケットボール大会で  
花巻YEGは3連覇を果たしました

# 令和元年度 花巻商工会議所青年部 メンバー紹介

## 元会長・相談役・直前会長・会長・専務・ 監事・出向者

元会長 【県連出向理事】	高橋 潤吉	(株)伊藤組 取締役
相談役	高橋 修	(株)松屋敷 代表取締役
直前会長	奥山 雅史	(株)おくやま 代表取締役社長
会長 【県連出向副会長】	高橋 誠	高源精麦(株) 代表取締役社長
専務理事 【県連出向理事】	岩館 大輔	岩長商店
監事	阿部 智学	大森建築 代表
監事	佐々木 信行	高田工業(株) 代表取締役社長
【県連出向監事】 〈単会副会長〉	佐々木 規之	(株)セイブモーターズ 専務取締役
【Bライン出向会長】 〈単会副会長〉	小澤 憲男	(株)小沢商店 代表取締役
【Bライン出向専務理事】 〈単会理事〉	菊池 久範	(株)日本ホームスパン
【Bライン出向事務局長】 〈単会拡大・交流副委員長〉	坂本 純一	(株)瀧田屋 取締役管理部長
【Bライン出向理事】	浅沼 喜久	(株)北日本土地 盛岡店
【Bライン出向理事】	木村 貴志	(株)ハンスクリエイト 代表取締役

## 総務委員会

副会長	多田 孝年	(株)多田製材所 お食事処・観光釣り堀 孝和園 店長
委員長	鍋谷 寛	中央接骨院 院長
副委員長	八重樫 龍士	Senpoo 代表
副委員長	佐藤 和明	(株)大迫菓子センター 専務理事
	伊藤 達也	(株)伊藤工作所 代表取締役社長
	伊藤 友一	(株)新興製作所
	熊谷 幸正	シャロン菓子店
	嶋 哲司	(株)嶋勘商店 常務取締役
	高橋 徳好	新高電気(株) 代表取締役社長
	平賀 明	(株)ヒラガ 代表取締役
	山田 道宏	(株)花盛生花店 代表取締役社長
	佐藤 吉孝	(株)大迫工業 取締役
	畠 由広	畠建材店
	小川口 将史	フレッシュフーツ トータス 代表
	高橋 章郎	(株)アグリスト 代表取締役社長

長澤 勝美 (株)長澤工務店 代表取締役

可児 あさみ 可児司法書士事務所 所長

藤原 正道 昭光写真館

## 広報委員会

副会長	佐藤 誠吾	(株)サトミ塗装 専務取締役
委員長	多田 健也	(株)花巻マイカーセンター 部長
副委員長	櫻羽場 哲也	RENT HOUSEさくら 代表
副委員長	戸田 誠治	(株)戸田家具店
	金子 哲仁	田舎料理早池峰・居酒屋かぐら 店主
	佐々木 三恵	山里
	佐々木 隆樹	わかば酒店
	瀬川 賢孝	(株)石のセガワ 代表取締役社長
	高橋 和矢	塗装屋 一屋 代表
	高橋 佳志	司法書士たかはし事務所 所長
	高橋 吉輝	(株)タカハシ看板 代表取締役社長
	千葉 一甲	花巻せんべい工房
	新渕 伸彦	農事組合法人リアル 代表理事
	藤原 一之	(株)三和製作所 専務
	石ヶ森 祥一	(株)エーデルワイン 営業部
	松坂 宏良	松坂みそ店 代表
	後藤 栄樹	活版ディーアイ(株) 代表取締役
	柴田 晃子	ノエビア新長谷堂代理店 所長
	藤原 嘉也	(株)石鳥谷タクシー ドライバー
	及川 清文	清水園芸

## 経営委員会

副会長	山影 和孝	山影土地家屋調査士事務所
委員長	高橋 英明	(株)東北物産 代表取締役
副委員長	木村 直樹	(株)木村設計A・T 代表取締役
	阿部 睦春	ファミリー観光(株) 代表取締役社長
	奥山 剛	(株)メカネのおくやま 専務取締役
	鬼柳 一宏	(株)アイオー精密 代表取締役社長
	熊谷 真理子	(株)イル・デ・パン 店長
	高橋 智彦	花南水道土木(株) 代表取締役
	高橋 正樹	花巻信用金庫本店 部長代理
	高橋 勇氣	(株)リコーメディカル

中里 真也	Green Days 代表
西村 崇	(株)岩手銀行花巻支店 支店次長
三浦 駿介	(株)北日本銀行花巻支店 一般行員
伊藤 敏行	(株)伊藤電業 専務取締役
兼平 光子	(有)丸石産業 代表取締役
佐々木 友光	佐々木建築
田村 良介	田村電機(株) 専務取締役
大久保 浩二	(株)大久保建設 専務取締役
小原 貴友	(有)大畑自動車整備工場

## 拡大・交流委員会

副会長	小田島 英樹	さき織伝承館
委員長	吉田 英樹	ヨシダ電器 代表
副委員長	久保田 剛平	志戸平温泉(株) 取締役営業本部長
副委員長 【8ライン出向事務局長】	坂本 純一	(株)瀧田屋 取締役管理部長
	佐々木 幸平	アントレーヴ(株) 業務部長
	佐々木 遼	(有)日新自動車整備工場 営業
	佐藤 智栄	(株)サトウ精機 常務取締役
	菅原 健太	(株)山下組 取締役
	高橋 了介	(株)みちのくクボタ 執行役員
	晴山 純	花巻温泉(株) 宿泊料飲部課長
	堀合 浩之	(株)やぶ屋 専務取締役
	三田 正子	小山田事務所
	梅津 大作	(有)梅津自動車整備工場 取締役専務
	佐々木 一義	佐々木技建 専務
	板垣 裕仁	(有)板垣工業 取締役
	鮫口 裕子	居酒屋アニモ
	田中 秀子	(株)藤原商店
	似内 郊雄	石鳥谷医療センター 院長
	三浦 康喜	とん平 まちなか店
	矢川 伸一	(有)矢川自動車整備工場
	横田 竜太	(株)石鳥谷石油 代表取締役
	小田島 敬	桑の葉料理いけ田

## 出会い創出特別委員会

副会長	小田島 裕樹	成和建設(株) 取締役常務
委員長	菊池 清巳	菊池左官工業

副委員長	高橋 朋和	ジブラルタ生命保険 代表
副委員長	藤原 誉	ペイント・アート・藤原 代表
	伊藤 泰晃	(株)風童社 代表取締役社長
	上田 直輝	上田土地家屋調査士事務所 土地家屋調査士
	鎌田 輝恵	えふえむ花巻(株) 営業マネージャー
	菊池 直美	(有)菊池商店
	佐々木 英親	わんこそば・食事処 嘉司屋
	高橋 滋	(株)星光舎 営業マネージャー
	高橋 宏彰	(株)ミッシェル 代表取締役社長
	武田 季之	アーク(株) au ショップ花巻中央 主任
	藤本 満寛	(有)山愛緑化 代表取締役
	前田 毅	早池峰法律事務所
	三國 卓郎	和同産業(株) 常務取締役
	藤根 常智	(株)藤根商店 代表取締役
	小村田 隆市	(有)小村田機械
	鈴木 淳一	(株)天ヶ森鋳金 代表取締役
	高橋 基輝	オリジナルワーク 代表
	福山 智則	ユーエス学院
	柳原 淳一	(有)柳原花壇

## 地域振興

副会長	赤沼 範高	(株)赤沼商店 専務取締役
大迫ブロック長	高橋 喜和	高橋葡萄園 代表
大迫副ブロック長	後藤 真男	後藤商店 代表
大迫副ブロック長	高橋 秀司	高鉦菓子舗 製造責任者
石鳥谷ブロック長	高橋 和聖	(株)まるわ 取締役
石鳥谷副ブロック長	佐賀 博	(株)佐賀建設 専務取締役
石鳥谷副ブロック長	小田嶋 玲	(有)小田嶋設備工業 代表取締役
東和ブロック長	菊池 聡	(株)リスクバスターズ総合保険事務所 (株)RBレンタカー 専務取締役
東和副ブロック長	佐々木 洋平	佐々木醸造(株) 専務取締役
東和副ブロック長	姉帯 賢人	(株)愛吹美装 企画営業部主任
花巻ブロック長	岩館 光	日興電気(株) 代表取締役社長
花巻副ブロック長	佐藤 東大	鳥せい(有) 調理師
花巻副ブロック長	高橋 裕之介	(株)STJレンテック東北営業所 所長

※会員数125名(2019.12.31現在)



2020

2020年度花巻商工会議所青年部  
会長予定者 **山影 和孝**

元号が平成から令和へと変わり、オリンピックイヤーとなる2020年の節目の年に、花巻商工会議所青年部の第30代となる会長職をお預かりすることとなりました、土地家屋調査士の山影和孝と申します。すでに会長予定者として昨年11月に長野市で開催された全国会長研修会に参加させていただき、全国の会長予定者(主に災害連携単会)と意見交換をさせていただきましたが、どこの単会においても課題と

なっているのが、会員の実質参加率もしくは参加者数でした。

次年度は、会員交流が直接または間接的に商売へと繋がるような事業(まずは会員企業と人を知る活動)を企画し、一人でも多くの会員がメリットを享受でき、会員の皆様が笑顔で活動できる単会を目指したいと考えております。また、より良い花巻の未来へ向けて『政策提言特別委員会』を新たに起ち上げ、親会である花巻商工会議所、さらには花巻市への提言という試みを計画しております。

私は市町村合併前の旧大迫町の出身であり、大迫町から初の会長の輩出となりますが、まだまだ経験不足の若輩者です。立ち振る舞いや言動等であらぬところが多々あるかと存じますが、平成30年度奥山会長の下での専務理事としての経験を『Plus 1』、YEG事業や地域活動を通して得た経験、『当事者意識』を念頭において精進して参ります。

皆様が笑顔で活動できる一年間となるよう、そしてYEGのためのみならず、花巻市の未来のためにも、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

令和2年度  
新役員紹介

令和2年4月1日～  
令和3年3月31日

会 長 **山影 和孝**  
[山影土地家屋調査士事務所]

直前会長 **高橋 誠**  
[高源精麦(株)]

専務理事 **高橋 英明**  
[㈱東北物産]

花巻YEG  
主な活動実績

- 1984年(昭和59年度) 11月YEG設立
- 1988年(昭和63年度) 第1回イーハトーブフォーラム
- 1990年(平成2年度) 1990まちづくりシンポジウム
- 1992年(平成4年度) 第11回東北ブロック大会主管
- 1993年(平成5年度) 創立10周年記念事業
- 1994年(平成6年度) 第1回ふれあい市民祭
- 1995年(平成7年度) 北緯40°Bライン連携軸推進協議会発足
- 1996年(平成8年度) 宮沢賢治誕生100年祭市街地マップ制作

1997年(平成9年度) 第1回ソーデーマーチ

1998年(平成10年度) 定住促進事業実施

1999年(平成11年度) 全国会長研修会いわて花巻大会

2000年(平成12年度) YEG2000年計画策定

2001年(平成13年度) 岩手会員大会主管

2002年(平成14年度) ホームページリニューアル

2003年(平成15年度) 花巻地方1市3町合併勉強会 & 意見交換会

2004年(平成16年度) 創立20周年記念事業「佐々敦行講演会」

2005年(平成17年度) 花巻地方1市3町青年部交流会

2006年(平成18年度) 花巻地方4商工団体青年部交流事業

2007年(平成19年度) 4商工会青年部統合準備委員会設置 華麗なるプロポーズ大作戦開催

2008年(平成20年度) 商工会議所合併統合により1つの花巻YEGとなる 改名し、「プレミアムパーティー」開催

2009年(平成21年度) 「イーハトーブフォーラム」を「ソーデーマーチ」 「光と音のページェント」2つのイベントで開催

2010年(平成22年度) 「金融勉強会」「企業訪問会」開催 ビジネスブログ「はなまきいち」を立ち上げ

2011年(平成23年度) 事業益金を釜石YEGへ寄贈 岩手・秋田のYEGと共働にて被災地支援

2012年(平成24年度) 岩手県連会員大会主管 日本商工会議所青年部「故郷の新しい風会議in花巻」開催

2013年(平成25年度) Facebook「花巻いいーじー」立ち上げ

2014年(平成26年度) 創立30周年記念式典・祝賀会 記念事業「梅原真講演会」

2015年(平成27年度) ホームページリニューアル

2016年(平成28年度) トップリーダー研修交流会の開催 新規事業プレゼン大会の開催 就職支援者との交流会の開催

2017年(平成29年度) YEGのぼり旗、YEGPR動画の製作

2018年(平成30年度) OB・OG交流望年会の開催 プレミアムパーティー新方式導入

2019年(令和元年度) インターンシップ受入事業開催及び Web会議の検討

令和元年度 新入会員の紹介

- 阿部 睦春 ファミリー観光(株) 代表取締役社長
- 伊藤 友一 (株)新興製作所
- 鮫口 裕子 居酒屋アニモ
- 高橋 正樹 花巻信用金庫本店 部長代理
- 高橋 了介 (株)みちのくクボタ 執行役員
- 似内 郊雄 石鳥谷医療センター 院長
- 三浦 駿介 (株)北日本銀行花巻支店 一般行員

入会のご案内

花巻YEGでは、花巻市在住もしくは、花巻市内にて事業を営んでおられる方、事務所にお勤めの方を対象に広くメンバーを募集しております。商工会議所活動を通じて花巻の発展にお力をお貸し下さい。

メンバー条件

- 年齢満20才以上50才以下の方(男女問わず)。
- 花巻商工会議所の会員又は、会員企業に所属する方。会員でなくても同時入会すればYEGに入会できます。

「YEGに入ってよかったなあ!」と思ったこと

- YEGは「商業の発展」色を全面に出すことができ、ビジネスの情報、異業種交流やベンチャービジネス等の情報をいち早くキャッチできた。
- 地元にとまらず全国的な組織。全国各地への出向ができ、同じ志を持った多くの仲間たちと出会え、事業運営の貴重な経験ができた。
- YEGの名刺1枚で普段出会うことのできない人達と出会い、仕事でのチャンスや自分自身のネットワークが作れた。

花巻商工会議所青年部事務局

岩手県花巻市花城町10-2(花巻商工会議所内)  
TEL.0198-23-3381 FAX.0198-23-2324 花巻商工会議所青年部  
花巻YEG HP <http://hanamaki-yeg.com/>

日本商工会議所青年部 第39回 全国大会  
ふじのくに静岡ぬまづ大会  
2020.2.19(水)～23(日)